

TOPICS

第10期生 前期の活動の概要

STEP 2
見つける

観光価値を地域の人と共有し考える

私たちは、「大津中央地区の活性化」に向けて何かを提案するためには、まず私たち自身が地域の魅力を知らなければならぬと考えた。そのために前期中、様々な人にインタビューを行った。その結果分かったことは、インタビュー相手それぞれの立場によって、地元の魅力についてズレがあることだ。このことをふまえ、「観光価値を地域の人と共有し考える」という仮のテーマを設定し、さらに調査を続けているところだ。今後の活動としては、地域に住む皆さんへのインタビューを重ねて、皆さんの日々の「暮らし」を知ることによって重点を置きたいと思う。また、大津中央地区の魅力を地域の人だけでなく、観光を目的に訪れる方々へも知ってもらいたい。そのことを念頭に、後期に向けてどのような提案ができるかを考えていきたい。

(左から)
竹森 朱音
北浦 愛佳
福田 雅人
畑 憲和

C01
バロール

中央地区の「暮らし」に関する魅力を地域の人と考える

中央地区に対して町家や商店街について調査をしていたものの、「表面的な中央」しか見ておらず「内面的な中央」を見ていなかった。そのため、明確な課題を発見するまでに至らなかった。しかし、外から十分に中央を分析できたことはよかったと考えている。後期はインタビューなど地域の方と密に接した活動を行い、中央にあるライフストーリーを調査して、暮らしの視点から魅力を探して生きたい。

(左から)
坂田 泉
中川 真実
梶 莉子
井上 住成
中島 悠太

C02
なぎさふる

(左から)
神子田 理咲
砂山 舞
福谷 凌
北川 真以
平川 知巳

S01
Bush

自治会に参加していない子どもと地域を繋げる

私たち Bush は「自治会に参加していない子どもと地域を繋げる」をテーマに学習を進めています。前期では、文化振興会さん主催のイベントに参加し、自治会に加入していない家庭の実態を探るために、保護者の方へのインタビュー調査をさせていただいたり、子育て連さんや社会福祉協議会さんにインタビューさせていただく等の活動を行って参りました。これらの活動の結果、「子ども会に加入しているかどうかで生まれる差」と「自治会ごとの差」という2つの実態を発見しました。裏付けて調査できていないことが多々あるため、後期の活動はこれらの課題について詳しく調べ、改善に向けた提案を模索していく予定です。

地域の防災意識を子どもに伝える

まず私達は瀬田東学区社会福祉協議会の野原さんに、瀬田東の自治会での交通安全の話聞き、交通・防犯・防災について興味を持ち、日本は地震などの災害が多発しているため、防災について考えようと思った。そこで学区全体の防災訓練だけでは子ども達に防災意識が根付かないのではないか、そして、家族の中で災害が起きたときどうすべきか共有できていないのではないかということの問題として考えた。そこから自治会などの身近な地域で防災について考えるべきだと思い、自治会の方にインタビューをした。それによって、瀬田東の防災の問題や現状、防災において大切なことなど、多くの大事なことを聞くことができた。これからしていく取り組みとしては、9月10日に行われる一里山の防災イベントに参加して、参加者にアンケート調査を実施し、課題を発見して問題解決に取り組んで行こうと思う。

(左から)
黒川 樹
笠松 悠太
柴田 妃夏

S02
Field

TOPICS

第10期生 大津エンパワねっと 2017年度前期報告会

STEP 2
見つける

エンパワ
ねっと
10
期生

2017年
7月30日(日)

9:30 ~ 11:40
龍谷大学 瀬田キャンパス
2号館 多機能教室1・2

2017年度 前期報告会を開催しました!



【プログラム】

- ・ポスター発表
- ・情報交換会
- ・全体講評



この春から活動を続けてきたエンパワ10期生が、7月30日、中間の活動報告会を開催しました。

まず活動内容をまとめたポスターを示しながら概略を報告。その後、1グループにつき30分近い時間をかけ、広げたポスターを囲んで地域の皆さんからアドバイスやご指摘をいただきました。

人は何かをまとめることを通じて、思考を深めるものです。学生たちは報告会に向けた2~3週間ほどの間、それまでの活動を振り返り、足らざる部分を補い、あいまいな点をクリアにする努力を続けました。自分たちが関わることになった地域にさらに輝いていただくにはどうすればよいのかを、学生たちなりに相当深く考えることができたものと思っています。

今回は、各グループの活動テーマが地域ごとに偏ってしまいました。地域を多角的にとらえるという点からは残念な部分もありますが、グループ間の切磋琢磨によってより深い活動につながることを期待したいと思います。

前期の目標は「地域課題の発見」でした。学生たちはさっそく、いただいた貴重なご意見も踏まえながら、後期にどのような「解決策の提案」ができるかを検討し始めています。10月上旬には具体的な提案をさせていただきます。引き続きご指導ご鞭撻ください。

《担当教員 築地 達郎》

報告会にご参加いただいた方の感想コメント

C02「なぎさふる」

活動するフィールド、対象とする人がどのような人なのかを明確にした上で、今後の活動方針や目的をたてていくとなおよいと思います。《大津市社会福祉協議会》



大変熱心で「何か求めたい」という思いが伝わってきました。続けて是非取り組んでいただきたい。ありがとうございました。《所属:瀬田東学区自主防災会》

参加学生が減ったことから今回のやり方が取り入れられたと思いますが、学生達の考えや、地域のアドバイスもより具体化された議論になったと思う。《所属:瀬田東学区民会議》

S02「Field」

普段の防災意識の中で高齢者・障害者のことを優先しがちであり、小さな子供の問題もあるということをも再認識させられました。《所属:瀬田東学区社会福祉協議会》

少ない人数でよくやっている。中央地区ではエンパワの弱体化を心配しております。10年の節目頑張ってください。《所属:中央社会福祉協議会》



活動の視点は全体的に鋭かったように思います。定義については、曖昧な部分も少なからず見受けられました。今後は、書物やネットでの事前調査に加えて「地域の人の日々」に目を向け直接的に確かめることも行っていくことが必要でしょう。《エンパワ卒業生》

2(水):大津エンパワねっとを進める会
(中央・瀬田東)
11(木):一斉休暇(~18日まで)

6(水):社会共生実習運営委員会
22(金):「地域エンパワねっと」授業
29(金):「地域エンパワねっと」授業

4(水):社会共生実習運営委員会
6(金):「地域エンパワねっと」授業
13(金):「地域エンパワねっと」授業
18(水):大津エンパワねっとを進める会
(中央・瀬田東)
20(金):「地域エンパワねっと」授業
27(金):「地域エンパワねっと」授業

8月

スケジュール・お知らせ

9月

10月